

	号外	定価 1部2円	No.2515 2019年 8月6日	人勸は8月7日。 6年連続賃上げ方 向も課題山積。下 旬には県人勸闘争 がスタート。県人 勸闘争に結集を。
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認 可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合		

2019人勸闘争⑤ 8.5公務員連絡会・人事院総裁交渉

6年連続賃上げも実感持てず

月例給 較差0.1%未滿/30歳半ばまで改定

一時金 0.05月引き上げ(4.45月⇒4.50月)/勤勉手当に配分

住居手当 基礎控除16,000円/最高支給額28,000円に改定

2,000円超減額職員には1年間の経過措置あり

公務員連絡会（議長：柴山好憲国公連合委員長）は、8月5日、2019人勸の最終局面である一宮総裁と交渉を行った。一宮総裁は、勸告日を8月7日予定と示した。

官民較差に関し、月例給は、「民間との較差は0.1%を割り込む見込み。大卒程度の初任給を1,500円、高卒初任給を2,000円引き上げることとし、30台半ばまでの職員が在職する号俸について改定する」とした。このことは、中高年齢層職員への較差配分が無いことを示したものであり、中高年齢層職員の給与改定は見送ることとなる。

一時金は、「0.05月の増加となる見通し」を示し、勤勉手当に配分する予定であることを示した（2019年度は12月期に、2020年度は6月・12月期にそれぞれ0.025月）。

住居手当に関しては、①手当の支給対象となる家賃額の下限を4,000円引き上げる（12,000円→16,000円）、②基礎控除額（当該額を超える家賃を支払う場合に住居手

【見直し概要】

家賃額	住居手当額
16,000円以下	支給なし
16,100円以上～59,000円未滿	引き下げ
59,000円以上～59,200円未滿	変更なし(27,000円)
59,200円以上～	引き上げ(上限28,000円)

当支給対象となる。手当額算定時に家賃から控除される額)は16,000円とする、③最高支給限度額を1,000円引き上げ、28,000円とする。④見直しは2020年4月に行うとの8月1日給与局長交渉と同様の回答をしたうえで、手当額が2,000円を超える減額となる職員については、1年間、所要の経過措置を講ずるとした。一定の緩和措置が示されたものの、職員への影響は極めて大きい。

交渉団から、「給与改定は、全世代への配慮の面から満足いくものではない」、「住居手当は、手当が減額となる職員が生じることは遺憾も、一定の配慮を踏まえ、到達点として受け止める」と表明、交渉を終結した。人勸後は、いよいよ県人勸闘争に。県地公共闘では、8月20日に人事委員会あて要請書を提出し、交渉スタートする。改善勧告に向けて結集をお願いする（人事院総裁交渉の概要は裏面）。

○ 勸告日

一宮総裁： 8月7日の予定（時間は未定）。

○ 官民較差（月例給）

一宮総裁：官民較差は、0.1%を割り込むこととなる見込み。民間の初任給との間に差があること等を踏まえ、大卒程度に係る初任給を1,500円、高卒程度に係る初任給を2,000円引き上げることとし、30歳台半ばまでの職員が在職する号俸を改定する。

○ 官民較差（一時金）

一宮総裁：支給月数は0.05月増加となる見込み。勤勉手当に配分する。増加分は、今年度は12月期に、2020年度以降は6月・12月期の勤勉手当にそれぞれ0.025月充てる。

○ 住居手当

一宮総裁：国家公務員の公務員宿舎の使用料の上昇を考慮し、2020年度から、手当の支給対象となる家賃額の下限を4,000円（12,000円→16,000円）引き上げる。その原資を用いて、民間の住居手当の支給状況等を踏まえ、最高支給限度額を1,000円引き上げる（27,000円→28,000円）。

なお、手当額が2,000円を超えて減額となる職員については、1年間の所要の経過措置を講じる。

○ その他

一宮総裁：長時間労働是正は、超勤上限規制を踏まえた運用状況を把握し、指導する。ハラスメント防止対策は、新たにパワハラに対する防止策を措置することを言及する。定年引上げは、昨年8月の意見申出を踏まえ、定年の65歳への段階的な引き上げを実現するための措置が早期に実施されるよう求める。

⇒交渉団から「給与改定に関し、俸給表全体を改定するための較差に至らなかったとはいえ、全世代への配慮の面からは満足できるものではない」、「一時金は期待に一定応えたものとする」、「住居手当は、基礎控除額の引き上げに伴い、手当が減額となる職員が生じることは遺憾だが、交渉の到達点として受け止める」と見解を述べ、交渉を終結した。

野中やすしに応援お願いします！！



夏真っ盛り。8月18日からは盛岡市議会議員選挙がスタートします。『野中やすし』さんは県庁・盛岡地区を中心に組合員の皆さんへのあいさつ行動を精力的に行っています。

フル回転の『野中やすし』さん。元気の源は、やはり組合員をはじめ多くの皆さんの温かいご声援です。

選挙戦まであと2週間。『野中やすし』さんは県職労組合員をはじめ、多くの皆様の御支援を『野中やすし』に寄せていただきますようお願いいたします。